

磐城時報

加島縣石城郡平町新聞第十四
印刷所 加島縣石城郡平町新聞第十四
電話 一〇〇
代印所 加島縣石城郡平町新聞第十四
一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十五日、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十一日、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十三日、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
二十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
三十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
四十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
五十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
六十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
七十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
八十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十一、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十二、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十三、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十四、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十五、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十六、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十七、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十八、郵政特准掛號認爲新聞紙類
九十九、郵政特准掛號認爲新聞紙類
一百、郵政特准掛號認爲新聞紙類

平町明年度豫算

前年より四萬圓減

新規事業一切見合はせ

平町に於ける昭和七年度豫算は二十八日の町會に提案され伏見町長の豫算説明があり三月三日再び町會を開いて審議する事になつたが、本年から豫算の形式を變更し従來特別會計として取扱つてゐた水道部を全部一轄する事となり全豫算高三十一萬七千二百九十九圓、前年度の一般會計二十八萬六千五百圓、特別會計二十一萬二千九百九十四圓、會計四十九萬二千七百九十九圓に比較すると十八萬二千七百七十圓の減額である。尤も前年度特別會計に於ては水道擴張工事費十四萬一千九百二十三圓が計上されてゐたが之を控除すれば前年度豫算は三十五萬八千七百六十六圓となり明年度豫算は四萬百四十七圓の減額を示してゐる、收支豫算内容左の如し

- ▲収入
 - 一、財産より生ずる収入三〇四九圓
 - 二、使用料手数料八六二七九圓
 - 三、交付金四九七一圓
 - 四、國庫下渡金二七三〇一圓
 - 五、就學獎勵金八〇圓
 - 六、國庫補助金二〇七四圓
 - 七、縣補助金七五〇九圓
 - 八、寄附金三九九〇圓

- ▲支出 (經常部)
 - 一、神社費四四〇圓
 - 二、會議費九〇〇圓
 - 三、役場費二八五六四圓
 - 四、土木費四六〇七圓
 - 五、第一小學校費二八三二七圓
 - 六、第二小學校費二八五五六圓
 - 七、第三小學校費二二一〇〇圓
 - 八、平商業學校費二二一〇〇圓
 - 九、商業補習學校費五五三三圓
 - 十、青年訓練所費九八八九圓
 - 十一、學事諸費一〇〇圓
 - 十二、トランプ豫防費五二二圓
 - 十三、傳染病豫防費一〇四八圓
 - 十四、傳染病院費三六七三圓
 - 十五、汚物掃除費六九二一圓
 - 十六、水道事業費二六〇七九圓
 - 十七、公園

- ▲支出 (臨時部)
 - 一、土木費一〇〇六八圓
 - 二、小學校費一六八八圓
 - 三、商業學校費一三二五圓
 - 四、公團費九七六圓
 - 五、警備費二二四圓
 - 六、傳染病院費二〇圓
 - 七、寄附金二二一六圓
 - 八、補助金四四五〇圓
 - 九、町是調査費
 - 十、土地買上本年度支出額六三五一圓
 - 十一、訴訟費五圓
 - 十二、役場費一八八圓
 - 十三、水道費二〇〇〇圓
 - 合計三一、八六一圓
 - 歳出合計三一〇、七二九圓

増加したものは 學校費七千圓

就學兒童増のため 水道部に新事業なし

平町昭和七年度豫算内容を見るに、水道部が前年度より増加したものは、學校費七千圓である。これは、第一小學校、第二小學校、第三小學校、商業補習學校、青年訓練所、傳染病院、汚物掃除、公園、水道事業、土木費、小學校費、商業學校費、公團費、警備費、寄附金、補助金、町是調査費、土地買上、訴訟費、役場費、水道費の増加によるものである。増加したものは、學校費七千圓、土木費一〇〇六八圓、小學校費一六八八圓、商業學校費一三二五圓、公團費九七六圓、警備費二二四圓、寄附金二二一六圓、補助金四四五〇圓、町是調査費、土地買上本年度支出額六三五一圓、訴訟費五圓、役場費一八八圓、水道費二〇〇〇圓、合計三一、八六一圓、歳出合計三一〇、七二九圓。

平水道部の支出

大部分は借金返済

總収入は八萬圓で 結局一萬圓の不足

従來特別會計となつてゐた平水道部は、前年度より増加したものは、土木費一〇〇六八圓、小學校費一六八八圓、商業學校費一三二五圓、公團費九七六圓、警備費二二四圓、寄附金二二一六圓、補助金四四五〇圓、町是調査費、土地買上本年度支出額六三五一圓、訴訟費五圓、役場費一八八圓、水道費二〇〇〇圓、合計三一、八六一圓、歳出合計三一〇、七二九圓。

救護費

千五百圓

平町では前年度豫算に救護費千五百四十九圓を計上したが、これは新法による貧困者救済の目的で二分の一は國庫補助、四分の一は縣補助がある。

年齢体格を制限して 古河炭礦坑夫募集

好間村古河炭礦では出炭激増により採炭能率増進のため新規に坑夫三十名を採用する事となり、目下募集中であるが、採用資格は身長五尺二寸、體重十四貫以上、二十歳より二十五歳まで、防費中に寄附す可く福島縣隊區に發送した。

江名船頭大會 國防費獻金

石城郡江名町漁業組合内船頭會は、四月十七日産業組合大會に當り、江名船頭大會を開催し、國防費獻金を募集した。

産業組合員八百名 花の平町に參集

四月十七日産業組合大會

濱三郎産業組合役員會は二十八日午前十時から平町事務所を開き、縣から小松主事、渡邊主事補、臨席し本年の縣下産業大會開催の件について協議した結果、四月十七日平町第三小學校に開く事として鈴木辰三郎、佐藤庄太郎兩氏に決定した。當日は縣下組合員の當選祝賀會を開く。

當選祝賀會

濱三郎産業組合役員會は二十八日午前十時から平町事務所を開き、縣から小松主事、渡邊主事補、臨席し本年の縣下産業大會開催の件について協議した結果、四月十七日平町第三小學校に開く事として鈴木辰三郎、佐藤庄太郎兩氏に決定した。當日は縣下組合員の當選祝賀會を開く。

軍事講演會

マルトモホールに於て 在郷軍人分會主催にて本夕六時よりマルトモホールに於て軍事講演會を開催した。講演者は尼港事變唯一の生存者である山本三郎氏と前關東軍陸軍歩兵中尉熊倉政明の兩氏である。

卓球大會

平卓球協會主催關東北卓球大會は二十八日平第三小學校で舉行したが、戦跡左の如く仙臺俱樂部優勝した。

磯貝	1-3	合津
鈴木	0-3	合津
長谷川	0-3	小浦
常盤銀行	0-3	仙臺協會
鈴木	0-3	仙臺協會
大川	0-3	松本
仙臺	1-4	合津
浦生	1-4	合津
松本	4-1	小浦
佐藤	4-0	小浦
浦生	4-0	小浦
松本	1-3	合津
浦生	1-3	合津

▲警崎校學藝會 警崎村第一小學校では三月一日午前九時から同校講堂で全校児童の學藝會を開催する。

▲諏訪神社祭 石城郡渡邊村釜石山諏訪神社例祭は三月三日執行する。

▲金成家で寄附 四倉町本町町會議員金成岩吉氏實父毫松氏死去に付遺言に依り四倉小學校に金四十圓、同消防組に金三十圓、四倉署内人事相談所に金三十圓を寄附した。

▲四倉消防組頭會 四倉警察署管内三町四ヶ村の消防組頭會は三月一日午前九時より同署會議室に開き消防幹部大會の件につき協議する。

▲四倉父兄懇話會 四倉小學校では二十五日午前九時から父兄懇話會を開きラヂオ體操授業を參觀せしめた後懇談を遂げた。

▲四倉校學藝會 四倉町小學校に於ては三月四、五日の二日間同校講堂に於て児童の學藝會を開催する。

主人の時計を盗んだ女給

四倉町宇新町料理店警井屋支店専池田ハル方女給本籍双葉郡川内村大字下川内字宮後五十九番地生れ猪狩メツ(二六)は二十三日午後四時頃主人の筆筒から銀側懐中時計価格十六圓を盗み出し入質したること發覺四倉署に檢舉された。

公債 高價買入 勸業債券 電話賣買 御一報次第店員參上可仕候 平町五丁目二二

佐々木株式会社 電話二五三番

板硝子と鏡の御用は 電話六八〇番へ 芳香園理髮器具店 常磐線平驛前角 電話六八〇番

「アンカ」コタツに徳用な木炭 たどん 製造元 鈴木炭團製造所 平町古鍛冶町杉澤 平町二丁目(警察署通り) 卸小賣所 魚清氷卸部 電話四六七番

内科 小兒科 (入院應需) 藤沼醫院 平町紺屋町 電話平園五〇七番

外科 花柳病科 專門 平町六丁目橋際 木村外科醫院 電話三〇九番

高久病院 平町田町(電話五一三番) 醫學士 高久 赤羽 菊雄 新瀨醫學士 藥劑士 佐竹

專門 内科一般 内科ハ何デモ診療致マス 呼吸器病バカリデハアリマセン 平町南町六五改(電話一八一番) 川井内科診療所 醫學士 川井重子 女醫 川井安子

運動具と服装!!! 榮冠輝く品質 價格のフラインプレー! 平町前 マルカ運動具部 電話三十二番

耳鼻咽喉科 氣管食道科 病室完備・自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

BISHINGAN 子宮美神丸 代理店 平町五丁目角 山野邊藥局

かまぼこ 折詰仕出し 御惣菜用さつま揚、吉原揚 平町二丁目 藤市蒲鉾店 電話三〇五番